



緑小だより

平成29年2月1日

墨田区立緑小学校

校長 保坂 登

<http://members2jcom.home.ne.jp/midorisho-sumida/>

教えたつもりはないのに・・・

副校長 佐藤 公信

お正月に息子と外食した時のこと。ハッと気付かされることがありました。

何を言い出すかと思ったら、「学食で昼ご飯を食べていると、平気でご飯粒を残す人が多いんだ。全く信じられない。」普段の息子の様子からは考えも及ばないこの意外な言葉に、「どうして?」と聞き返すと、「親から教わったから」と言うのです。「時間を守ること」や「人と会ったら挨拶をすること」は常に言ってきましたが、「残さずに食べる」ように言った記憶はありませんでした。どうやら親が残さず食べているのを見続けて、それが自然に身に付いた様なのです。そう言われてみれば、息子にご飯粒を残しているのは、確かに見たことはありませんでした。

話をもう一つ。今から20年程前、担任をしていた時の個人面談でのこと。ある保護者の方から、「子どもが、ノートの文字をきれいに書けるようになりまして・・・」との話をいただきました。この時も、漢字の画数や字のバランスなどは丁寧に教えてはいましたが、きれいに書かせることを目的としていませんでしたので、びっくりしたことを覚えています。今の指導を続けていけば、子どもたちに、文字を美しく書かせることができるのだ、と分かった瞬間でした。

自分が意図したこと、計画したことはなかなか定着しないのに、思いもよらぬことが定着していくとは、本当に意外なことです。

学ぶ側にとっても同じことが言えます。「将来、スポーツ選手になる訳ではないのだから、体育をやる必要がない。」「毛筆習字なんて勉強したって、大人になっても仕事で役に立たない。」などとの声を聞きますが、努力し続けたことは、必ず某かの力となって、いつか形となって現れます。何事も、無駄なことなどはありません。「〇〇ができるようになったのは、偶然です。」と言う人がいます。しかし、物事を成し遂げるのに、偶然も幸運もありません。全て、今までの努力の積み重ねで、必然の結果なのです。努力が開花するのは、まさに今日かもしれません。

展覧会を終えて

展覧会委員長 小松崎 司沙

1月20日（金）～22日（日）に緑小学校の体育館で展覧会を行いました。今回のテーマは、「みどりの車窓から ～みつけたよ いろいろな世界～」子供たちは、授業の中で自分の世界をふくらませて楽しく表現活動をしてきました。展覧会を通して、学年で協力していろいろな表し方を試したり、様々な表現の世界に触れたりし、「みんなでつくるこんな作品ができるんだ」と、表現の喜びや楽しさを感じることができました。

また、児童鑑賞の時間では、「このアイデアは考えつかなかったなあ」「自分と違う考え方の作品があつておもしろい」などの感想が鑑賞カードにありました。様々なアイデアや気持ちを認め合える機会となったのではないかと感じています。

保護者の皆さまにおかれましては、日ごろの図工・家庭科の授業にご協力いただき、ありがとうございます。持ち帰った後の作品も、ご家庭で飾って鑑賞していただけると幸いです。



クラブ活動について(クラブ見学)

特活主任 戸部 陽子

本校では、年間10回程度4年生以上を対象に、クラブ活動が行われています。その活動内容を全校に伝えるために、1月26日にクラブ発表集会が行われました。各クラブが写真や映像を見せながら、活動内容を紹介しました。

また、3年生は毎年、4年生から始めるクラブを心待ちにしています。1月27日には、次年度のクラブを選ぶために、現3年生を対象にしたクラブ見学も行われました。

金管クラブでは、日頃目にしない楽器の種類や迫力ある演奏に驚いていました。また、パソコンクラブではカレンダー制作を行っているところを見学して、「作ってみたい!」と目を輝かせていました。

クラブ活動は、自分たちで活動内容を考え、自主的に活動できる時間です。上学年が下学年に教えたり、助け合ったりする経験を経て、さらに大きく成長していくことを願っています。



学校評価に当たり

教務主任 柳澤 章人

本校では、毎年学校評価を行っております。保護者の皆様には、学校評価のご記入及びご提出ありがとうございました。

学校評価は、学校の教育目標を踏まえ、学校経営方針達成目指し、今年度の振り返りと次年度への改善を図るため実施しております。よりよい改善方法を保護者の皆様と共通理解し、来年度の学校教育活動に活かすことがねらいです。お配りしたアンケートの中で、主にA Bの評価のものに関しては、さらに、続けてA評価を目指し、C Dの評価のものに関しては、改善策を講じ取り組んでいきます。

学校評価は、保護者の皆様だけではなく、地域の皆様にもご協力いただいております。今年度も、学校運営連絡協議会を設け、保護者・地域の皆様の結果をもとに、次年度へ向けての話し合いを行います。また、保護者の皆様にも、後日、結果をお知らせして参ります。

今年度は昨年度の振り返りを生かし、保護者の皆様に月に1度、学校に関わる機会をもつていただこうと考え、1月に学校公開日と合わせて展覧会も実施致しました。次年度も今年度の振り返りを生かし、様々な行事やゲストを招いての授業など、緑小学校の特色ある取り組みを推進して参ります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を願えれば幸いです。よろしく申し上げます。

合同送別会

みどり学級担任 池野 久美

2月10日（金）に、曳舟文化センターで合同送別会が行われます。墨田区内特別支援学級設置校の小学校8校、中学校5校、計13校の児童・生徒が参加する大きな行事です。合同送別会は、卒業生がこれまでの学校生活で学んだことを生かして自立的生活に向かって歩み出す門出の会です。区長さん、区議会議長さんはじめ多くの来賓の方々、在校生全員が参加し卒業を祝います。

みどり学級は、外手小学校、中和小学校、業平小学校の特別支援学級と一緒に出し物をします。今年のお出し物のテーマは「オリンピック・パラリンピック」です。本所地区の卒業生11人が、ステージ上で楽しいリレーをします。その後は、オリンピックのテーマソングになった『栄光の架け橋』を合奏します。フィナーレでは、在校生と一緒にダンスを披露します。送別会当日が、みどり学級の卒業生3名の心に残る門出の会になるよう、学級全員で練習に取り組んでいます。

特別支援学級があることは、本校の特色の一つでもあり、みどり学級の児童との交流を通して通常学級の児童もたくさんのお話を学びます。通常級の保護者の皆様にも、みどり学級へのご理解を深めていただければと思います。

2月の予定表

1	水	
2	木	合同送別会練習（みどり）
3	金	OJT 研修(4-3) ユニセフ募金始
4	土	宇宙教室(ペア学年) 校内書初め展終
5	日	
6	月	ユニセフ募金終
7	火	わらべみどり保育園交流（1年）
8	水	安全指導
9	木	合同送別会リハーサル（みどり）
10	金	すみだいじめ防止の日 合同送別会（みどり）
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	クラブ活動
14	火	午前授業
15	水	避難訓練（集団下校訓練）
16	木	ペア学年活動
17	金	委員会活動 緑幼稚園交流（1年）リズムダンス月間終 招待映画（6年）
18	土	
19	日	
20	月	新1年生保護者会 黙道清掃週間始
21	火	
22	水	
23	木	交通安全教室（1年）
24	金	クラブ活動
25	土	すみだ家庭の日 6年生を送る会
26	日	
27	月	保護者会（低学年・みどり） 江東橋保育園交流（1年）
28	火	東京都教育研究員発表会（みどり・5校時）

予定は変わることがあります。各学年の詳しい内容は学年便りをご覧ください。

※毎月10日は、「すみだいじめ防止の日」

25日は、「すみだ家庭の日」です。

※スクールカウンセラー（SC）は、原則として、火曜日（佐川カウンセラー）と金曜日（小野田カウンセラー）に勤務しています。面談等を希望する方は、直接、SCにご連絡ください。

※ネイティブ・ティチャー（NT） 主に火曜日、木曜日に勤務しています。